

週末ビギナークラブ活動報告書

第1回 「すすめ！大すごろく大会～SDG'Sにチャレンジ」 2020年9月13日(日)

半年遅れのスタート。「待ってました！」とばかりに【元気爆発】

半年遅れでスタートした「週末ビギナークラブ」。経験のある子は「楽しみにしていました」という様子。初めての子は少し緊張気味ではありましたが、「アイスブレイクゲーム」と少し自由に遊ぶ時間を通して、徐々に雰囲気慣れ、お友だちとの距離感を縮めていく様子がありました。



「ギョーザじゃんけん」や「ネガネガ鬼ごっこ」は、班を超えて交わるゲームです。鬼ごっこでは、子どもたちを募って、鬼をやってもらいました(黄ベストの子どもたち)。みんな、積極的です(捕まったスタッフ多数)。



自由時間は「虫探し」が主流に。10cm以上のバッタを捕獲したり、「数で勝負」の子がいたり。「はじめてバッタに触れたよ！」と嬉しそうに教えてくれる子もいました。

大すごろく大会～SDG'Sを知る～

「みんなの未来のための17のゴール」。これを形にしていくのは、週末ビギナークラブ参加世代の子どもたちです。難しいことはわからなくても、クイズを通して、どんなゴール設定があって、そのゴールを達成するためにどんなことをしていく必要があるのか、それを知る・考えるきっかけが、今回の「大すごろく」でした。



【担当者より】

今年度担当させていただく、坂口です。どうぞよろしくお願ひいたします。
子どもたちに必要なことは、「緩急ある活動」だと思っています。こちらが提供するプログラムと、子どもたちの自由な発想で遊びが展開できる時間。その両方があることで、どちらにも集中し、夢中になれると思います。その成果が出たようで、大すごろく大会では、想像以上に駆け回り、力を合わせて活動していく様子がありました。また、大人ができることは、「きっかけを作ること」だと思っています。週末ビギナークラブでの活動が、「興味関心のきっかけ」となり、日常生活において「深める行動に繋がる」ように関わっていきたく思います。